

平成28年度 公益財団法人苫小牧市体育協会事業計画（案）

（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）

1.公益目的事業

公1-1 スポーツに関する大会、教室、講習会等開催事業

本事業は、苫小牧市、苫小牧市体育協会、競技団体が事業を主催しスポーツに関する多様な事業を企画・実施することにより、地域のスポーツの普及振興を図り、広く市民にスポーツへの参加機会を提供する。

ア. スポーツ大会等開催事業（定款第4条第1号事業）

市民スポーツ祭など各種大会を実施し、中高生から一般まで幅広い年齢層を対象に体力の向上、競技力の向上を目的とした事業を開催する。

| 事業名等 | 期 間 | 場 所 | 対象範囲 | 参加見込 | 備 考 |
|-----------------------------|-----------|------------|----------------|--------|-------------|
| 市民スポーツフェスティバル | | | | | |
| 第14回市民フロアカーリング大会 | 8月 | 総合体育館 | 一般市民 | 50名 | |
| 第48回市民バドミントン大会 | 9/18 | 総合体育館 | 一般市民 | 280名 | |
| 第48回市民卓球大会 | 10/8 | 川治公園体育館 | 一般市民 | 200名 | |
| 第35回市民ソフトテニス大会 | 10月 | 緑ヶ丘庭球場 | 一般(中3~)・中学2年以下 | 340名 | |
| 第33回とまこまいマラソン大会 | 10/9 | 陸上競技場 | 一般市民 | 2,400名 | |
| 共催事業 | | | | | |
| 第15回市民スポンジテニス交流会 | 未定 | 川治公園体育館 | 一般市民 | 40名 | |
| 第29回市民ミニバレーボール大会 | 未定 | 総合体育館 | 一般市民 | 90名 | |
| 第39回苫小牧市民ラグビー祭 | 未定 | 緑ヶ丘公園ラグビー場 | ラグビーフットボール協会 | 130名 | |
| 第42回苫小牧バレーボールまつり | 未定 | 総合体育館 | バレーボール協会 | 330名 | |
| 第43回苫小牧地区弓道選手権大会 | 9/25 | 総合体育館 | 弓道連盟 | 90名 | |
| 第31回苫小牧サッカーフェスティバル | 未定 | 緑ヶ丘公園サッカー場 | サッカー協会 | 1,000名 | |
| スポーツ大会開催事業 | | | | | |
| Spring Challenge League2015 | 4月 | 清水球場 他 | 市内・近隣高校 | 200名 | 10校 |
| 市民登山会 | 7/5 | 未定 | 小学5年生以上の市民 | 40名 | |
| 第25回中学駅伝苫小牧大会 | 7/18 | 緑ヶ丘陸上競技場周辺 | 市内・近隣中学 | 320名 | 40チーム |
| 大鷲旗争奪第54回苫小牧朝野球大会 | 6/1~9/10頃 | 緑ヶ丘球場 他 | 一般社会人 | 1,000名 | |
| 合 計 | | | | 6,510名 | 15,552,000円 |

イ. スポーツ教室・講習会開催事業

幼児、児童、親子、一般、女性、高齢者など対象別に各種スポーツ教室、講習会を開催しスポーツに関する学習の機会やスポーツへの動機づけ、基礎技術の習得、体力づくり、健康の維持増進の場を提供する。

| 事業名等 | 期 間 | 場 所 | 対象範囲 | 参加見込 | 備 考 |
|-------------------------|-----------|--------------|----------------|------|-----|
| スポーツ教室・講習会 | | | | | |
| ワクワク!!水遊び教室Baby・Kidsコース | 5/11~7/13 | 日新温水プール | 1~2歳、3~6歳の幼児と親 | 560名 | 40組 |
| 初心者市民パークゴルフ教室 | 5月 | 緑ヶ丘公園パークゴルフ場 | 15歳以上の市民 | 20名 | 20名 |
| 運動会目前!!キッズかけっこ教室（東地区） | 5/10~5/24 | 市内小学校（予定） | 小学1年~6年生 | 170名 | 40名 |
| 運動会目前!!キッズかけっこ教室（西地区） | 5/11~5/25 | 市内小学校（予定） | 小学1年~6年生 | 170名 | 40名 |
| テニス教室 初級・中級 | 5/10~6/3 | 緑ヶ丘庭球場 | 15歳以上の市民（学生除く） | 120名 | 20名 |
| 基礎から学ぶはじめての弓道教室 | 5/7~7/13 | 総合体育館 | 中学生以上 | 240名 | 30名 |
| アウトドア女子体験プログラム | 6月~2月 | 市内及び近郊 | 15歳以上の女性 | 110名 | 20名 |
| アウトドアスポーツ体験教室 | 7月~2月 | 市内及び近郊 | 小学1年~6年生 | 110名 | 20名 |
| 市民ソフトテニス教室 | 9/2~9/21 | 総合体育館 | 15歳以上の市民 | 120名 | 20名 |
| 小学生バドミントン教室 | 2/14~3/10 | 総合体育館 | 小学1~6年 | 120名 | 20名 |
| チャレンジスポーツクラブ | 3月 | 総合体育館 | 小学1~6年 | 190名 | 30名 |
| 共催事業 | | | | | |
| 市民アーチェリー教室 | 6月~7月 | 総合体育館 | 中学生以上の市民 | 10名 | |
| 初心者スキースノーボード講習会 | 未定 | サンライバースキー場 | スキー連盟 | 10名 | |

| 事業名等 | 期 間 | 場 所 | 対象範囲 | 参加見込 | 備 考 |
|---------------|------------|-------------|----------|---------|-------------|
| 氷上スポーツ育成事業 | | | | | |
| スケートエンジョイスクール | 10/18～3/22 | 白鳥王子アイスアリーナ | 幼稚園児・小学生 | 5,000 名 | |
| 展示室整備事業 | 通 年 | 白鳥王子アイスアリーナ | - | - | |
| 広告フェンス取り付け事業 | 5月中旬 | 白鳥王子アイスアリーナ | - | - | |
| 合 計 | | | | 6,950 名 | 6,125,000 円 |

公1-2 スポーツ普及のための指導者養成及び、競技力向上等事業

本事業は、各種スポーツ団体の指導員又は、今後指導員を目指す方を対象とし、各種スポーツ場面において適切な指導を行うことが出来るよう、スポーツ指導者の資質向上を目的とした各種指導者養成講習会や研修会等を実施する。また、競技力向上のための各種スポーツ講演会等の開催、競技団体活動助成を行う。

ア. 指導者養成等に関する事業 (定款第4条第2号事業)

スポーツリーダーバンク指導者養成講習会の実施並びに、指導者登録、指導者派遣、指導者研修事業を行う。

指導者養成事業

競技団体やスポーツ団体において指導を行っている方、又はこれから指導者として活動をしたい方を対象に、スポーツに関係する専門分野の講師を招き、指導者の資質向上を目的とした指導者養成講習会を実施する。

- ・スポーツ医学、心理学、社会学、栄養学、経営学、指導論及び、実技（テーピング・普通救命など）

指導者登録事業

指導者養成講習会を終了した、各種スポーツ指導者をスポーツリーダーバンクに登録。

- ・登録指導者25年度100名、派遣可能種目22種目

指導者派遣事業

水泳やスケート等の指導を希望する幼稚園や、サークル等年齢を問わずスポーツを楽しみたい団体にスポーツリーダーバンク登録指導者より指導者を派遣する。

- ・指導者派遣事業（延べ50時間）
- ・指導実働時間1時間以内：2,500円（内訳：体育協会助成 500円 受益者負担 2,000円）
- ・指導実働時間1時間を超えて4時間以内（30分毎）：1,250円（内訳：体育協会助成 250円 受益者負担 1,000円）
- ・指導実働時間4時間を超えて8時間以内：10,000円（内訳：体育協会助成 2,000円 受益者負担 8,000円）

指導者研修事業

スポーツリーダーバンク指導者が資質向上のため、研修会に参加した場合や、新規資格取得に対して助成金の支給。

410,000 円

イ. 競技力育成強化等に関する事業 (定款第4条第3号事業)

競技力向上を目的に、競技者向けの講習会や研修会を開催する。また、別に定める助成金要項に基づき年に1回加盟登録団体に活動助成金の支給を行う。

加盟団体強化学業

本会に加盟する36団体に対し、別に定める助成金要綱により、活動年数、事業数等に応じ、年に1回活動助成金の支給を行い、各団体の競技力の向上や競技の普及のための一助としている。

- ・加盟団体助成事業
- ・全道・全国大会誘致助成

講演会等開催事業

各種講演会を開催し、スポーツ活動に役立つ正しい知識を広め、指導者・選手・一般愛好家の資質向上を目的とする。

- ・競技者向け講習会・研修会開催

2,534,000 円

公1-3 スポーツ大会への参加奨励、スポーツ少年団の育成、功績者表彰事業

各地で開催される全国・全道大会に参加する際に遠征費の一部助成を行う。市内のスポーツ愛好者にスポーツに親しみ地域間でスポーツ交流できる機会を提供する。スポーツによる青少年の健全育成を目的とした各種事業を企画・実施しスポーツ少年団の育成を図る。苫小牧市内において特に顕著な功績のあった者を表彰する。

ア スポーツ大会参加奨励に関する事業 (定款第4条第4号事業)

地区予選・推薦を経て苫小牧市の代表として、国際・全国・全道大会に出場する中学生・高校生・大学生・一般遠征費の助成を行う。

- ・全道・全国大会参加助成事業
- ・胆振管内軽スポーツフェスタ (パークゴルフ・ゲートボール・ミニバレーボール・卓球など)

1,020,000 円

イ スポーツ少年団育成事業 (定款第4条第5号事業)

スポーツを通して、青少年の体と心を育て、スポーツによる青少年の健全育成を目的とした、各種大会、交流事業、スポーツ少年団員・指導者養成事業、活動助成事業などを実施。

大会開催事業

各種競技の大会を開催する事でスポーツに親しむ機会を提供し、競技力の向上と青少年の健全育成を図る事業。

| 事業名等 | 期 間 | 場 所 | 対象範囲 | 参加見込 | 備 考 |
|-----------------------|-----|------------|-------------|---------|-----|
| 第41回市長旗争奪少年野球大会 | 5月 | 緑ヶ丘少年野球場他 | 野 球 部 会 | 400 名 | |
| 第47回交歓大会兼第23回高沢杯争奪大会 | 7月 | 緑ヶ丘少年野球場他 | 野 球 部 会 | 200 名 | |
| 第14回本部長フットボールフェスティバル | 7月 | 市内小学校グラウンド | サ ッ カ - 部 会 | 220 名 | |
| 第43回スポーツ少年団剣道交流会 | 10月 | 総 合 体 育 館 | 剣 道 部 会 | 150 名 | |
| 教育長杯争奪第27回フットボール冬季交歓会 | 12月 | 市内小学校体育館 | サ ッ カ - 部 会 | 220 名 | |
| 合 計 | | | | 1,190 名 | |

少年団交流事業

苫小牧市スポーツ少年団に登録する各単位団の個人・団体が、日本スポーツ少年団をはじめ各種スポーツ競技団体の主催する全道全国大会に出場する際、遠征費の一部を助成する。

- ・胆振管内スポーツ少年団剣道交流大会
- ・北海道スピードスケート競技大会

少年団リーダー・指導者・育成者・養成事業

各種研修会、交流会にスポーツ少年団指導者及び団員を派遣し、指導者の育成、リーダーの育成を図る。

- ・北海道スポーツ少年大会
- ・北海道スポーツ少年団リーダー研修会
- ・胆振管内スポーツ少年団ジュニアリーダー交流研修会
- ・苫小牧市スポーツ少年団ジュニアリーダー交流研修会
- ・北海道スポーツ少年団指導者研究大会
- ・スポーツリーダー兼少年団認定員養成講習会
- ・苫小牧市スポーツ少年団指導者母集団研修会
- ・スポーツ少年団活動助成事業

2,450,000 円

ウ スポーツ功績者表彰に関する事業 (定款第4条第6号事業)

スポーツ功績者表彰事業

苫小牧市のスポーツ普及発展に尽力された方、競技大会において優秀な成績を収めた個人、団体を対象とし、その功績に応じ「特別賞」「功労賞」「優秀賞」「奨励賞」「感謝状」を贈呈する事業。

スポーツ少年団表彰事業

苫小牧市スポーツ少年団の普及発展に尽力された方、競技大会において優秀な成績を収めた個人、団体を対象とし、その功績に応じ「育成功労賞」「スポーツ奨励賞」を贈呈する事業。

589,000 円

公1-4 スポーツ（スケート競技）振興のための各種教室の開催及び施設の管理運営事業

氷都苫小牧のスケート競技人口拡大のための普及事業や、競技力向上のための事業を開催、及び競技団体の事業を支援。指定管理者としてスケート競技の拠点施設である白鳥王子アイスアリーナや、苫小牧市沼ノ端スケートセンターの管理運営を行う事により、施設を活用した様々な教室やイベントを開催する事が出来る。

ア 白鳥王子アイスアリーナ自主事業に関する事業（定款第4条第7号事業）

各種イベント、教室等を開催し地域住民にスケートに親しむ機会を提供することにより「白鳥王子アイスアリーナ」と地域との交流を深めることを目的とする。

| 事業名等 | 期 間 | 場 所 | 対象範囲 | 参加人数 | 備 考 |
|----------------------|-------------|-------------|----------------|--------|------------|
| 王子イーグルス スキルチャレンジ | 7/2 | 白鳥王子アイスアリーナ | 小学アイスホッケー競技者 | 90名 | 小学1～3年生 |
| カジュアルホッケー | 7月～3月 | 白鳥王子アイスアリーナ | アイスホッケー愛好者 | 300名 | |
| 親子スケート教室 | 7/2～7/23 | 白鳥王子アイスアリーナ | 3歳から小学6年の親子 | 200名 | 30組 |
| 初心者スケート教室（I期） | 7/2～7/23 | 白鳥王子アイスアリーナ | 小学生以上の市民 | 120名 | 30名 |
| 中学生アイスホッケースキルアップスクール | 5/21～7/17 | 白鳥王子アイスアリーナ | 中学生 | 640名 | 50名 |
| 大人のためのアイスホッケースクール | 10/17～12/12 | 白鳥王子アイスアリーナ | 18歳以上男女初心者 | 240名 | 30名 |
| 七夕企画「ｽｰﾂ短冊で夢を叶えよう!!」 | 7月～8月 | 白鳥王子アイスアリーナ | 一般市民 | - | |
| クリスマス企画 | 12月 | 白鳥王子アイスアリーナ | 一般市民 | - | |
| 貸しスケート事業・スケート研磨事業 | 7月～3月 | 白鳥王子アイスアリーナ | 白鳥王子アイスアリーナ利用者 | | |
| 合 計 | | | | 1,590名 | 1,243,000円 |

イ 沼ノ端スケートセンター自主事業に関する事業

各種イベント、教室等を開催し地域住民にスケートに親しむ機会を提供することにより「沼ノ端スケートセンター」と地域との交流を深めることを目的とする。

| 事業名等 | 期 間 | 場 所 | 対象範囲 | 参加人数 | 備 考 |
|-------------------|-----------|-------------|----------------|--------|----------|
| 王子イーグルス スキルチャレンジ | 6/4 | 沼ノ端スケートセンター | 小学生IH同好会 | 90名 | 小学4～6年生 |
| カジュアルホッケー | 6月～3月 | 沼ノ端スケートセンター | アイスホッケー愛好者 | 900名 | |
| 初心者スケート教室Ⅱ | 8/13～8/21 | 沼ノ端スケートセンター | 小学生以上の市民 | 120名 | 30名 |
| 初心者スケート教室Ⅲ | 8/30～9/20 | 沼ノ端スケートセンター | 5歳から小学6年 | 120名 | 30名 |
| 七夕企画 | 7月～8月 | 沼ノ端スケートセンター | 一般市民 | - | |
| クリスマス企画 | 12月 | 沼ノ端スケートセンター | 一般市民 | - | |
| 貸しスケート事業・スケート研磨事業 | 6月～3月 | 沼ノ端スケートセンター | 沼ノ端スケートセンター利用者 | - | |
| 合 計 | | | | 1,230名 | 533,000円 |

ウ 施設の貸出しに関する事業

白鳥王子アイスアリーナ、苫小牧市沼ノ端スケートセンターの設置目的を踏まえ、各種競技大会、専用利用、研修会、レクリエーション、個人のトレーニング利用などに、アリーナ、会議室、トレーニング室の貸し出しを行う。施設の維持管理にあたっては「体育施設管理士」「体育施設運営士」の両資格を有する「上級体育施設管理士」が8名おり、利用者の安全な施設利用のため万全を期している。貸出方法は、苫小牧市白鳥アリーナ条例及び規則、苫小牧市スポーツセンター条例及び規則、運用内規などに基づき利用の受付、貸出、利用料金の徴収を行う。また、利用状況、利用の方法などについてはホームページで公表している。

白鳥王子アイスアリーナ管理運営事業（指定管理期間：平成26年4月1日～平成31年3月31日 5年間）

| 区 分 | 期 間 | 利用人数 | 備 考 |
|------------|------------|----------|--------------|
| 一般滑走 | 7月1日～3月31日 | 3,900人 | |
| トレーニング | 4月1日～3月31日 | 7,200人 | |
| リンク専用貸切 | 7月1日～3月31日 | 97,000人 | |
| 会議室専用貸切 | 4月1日～3月31日 | 5,900人 | |
| その他（自主事業等） | 4月1日～3月31日 | 9,400人 | |
| 合 計 | | 123,400人 | 141,113,000円 |

沼ノ端スケートセンター管理運営事業（指定管理期間：平成26年4月1日～平成31年3月31日 5年間）

| 区 分 | 期 間 | 利用人数 | 備 考 |
|------------|------------|----------|--------------|
| 一般滑走 | 6月1日～3月31日 | 8,000 人 | |
| リンク専用貸切 | 7月1日～3月31日 | 59,300 人 | |
| その他（自主事業等） | 4月1日～3月31日 | 2,200 人 | |
| 合 計 | | 69,500 人 | 60,688,000 円 |

2. 収益事業

物品販売等事業

本会の公益目的事業の推進に資するための付随事業で、白鳥アリーナで開催されるアジアリーグのチケット販売、グッズの販売、大会写真販売など利用者サービスの一環として収益を得ることを目的とした事業を行う。

ア 物販等事業（定款第4条第8号事業）

<主な実施予定事業>

- ・アジアリーグアイスホッケー前売りチケット売り捌き
- ・アイスホッケー大会等におけるスナップ写真販売
- ・王子イーグルスのグッズなどを販売

| | |
|----|-----------|
| 収益 | 660,000 円 |
|----|-----------|

イ その他事業

3. その他の事業（相互扶助等事業）

ナショナルトレーニングセンター（NTC）競技別強化拠点施設受託事業

- （1） N T C 使用に関する日本アイスホッケー連盟、N T C 中核拠点、近隣宿泊施設、医療機関等関連施設との連絡調整
- （2） 優先的専有利用のための施設利用計画に関する日本アイスホッケー連盟及び地元競技団体との打合せ
- （3） トレーニング機能充実のための日本アイスホッケー連盟、地元競技団体、近隣宿泊施設等との打合せ
- （4） 医・科学サポート機能充実のための日本アイスホッケー連盟、地元競技団体、近隣医療機関研究機関との打合せ
- （5） 情報ネットワーク機能構築のための日本アイスホッケー連盟、地元競技団体、N T C 中核拠点連携施設との打合せ

| |
|-------------|
| 7,288,000 円 |
|-------------|

平成28年度 公益財団法人苫小牧市体育協会収支予算書(案)
(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

単位：円

| 科 目 | 予算額 | 前年度 予算額 | 増減額 | 摘 要 |
|----------------------|--------------------|--------------------|---------------------|--|
| I 収入の部 | | | | |
| 基本財産運用益 | 300,000 | 450,000 | △ 150,000 | |
| 基本財産運用収入 | 300,000 | 450,000 | △ 150,000 | 基本財産運用(定期預金利息) |
| 事業収入 | 20,087,000 | 19,257,000 | 830,000 | |
| ア スポーツ大会開催事業収入 | 13,185,000 | 12,355,000 | 830,000 | マラソン大会参加料値上げによる増 (ハーフ・10km 500円増) |
| イ スポーツリーダーバンク収入 | 80,000 | 80,000 | 0 | |
| ウ 氷上スポーツ育成事業収入 | 2,830,000 | 2,830,000 | 0 | |
| エ 自主事業収入 | 3,992,000 | 3,992,000 | 0 | |
| 利用料金収入 | 44,922,000 | 44,999,000 | △ 77,000 | |
| ア 白鳥アリーナ利用料金収入 | 26,373,000 | 26,450,000 | △ 77,000 | リンク専用貸切減 |
| イ 沼ノ端スケートセンター利用料金収入 | 18,549,000 | 18,549,000 | 0 | |
| 受託事業収入 | 164,588,000 | 179,690,000 | △ 15,102,000 | |
| ア 受託事業収入 | 164,588,000 | 179,690,000 | △ 15,102,000 | |
| 白鳥アリーナ指定管理費 | 115,259,000 | 121,849,000 | △ 6,590,000 | 灯油価格の減 △3,603千円 新電力導入実績による減 △4,109千円 人件費等の増 1,122千円 |
| 沼ノ端スケートセンター指定管理費 | 42,041,000 | 46,238,000 | △ 4,197,000 | 灯油価格の減 △560千円 新電力導入による減 △566千円 人件費等の減 △3,071千円 |
| ナショナルトレーニングセンター受託事業費 | 7,288,000 | 11,603,000 | △ 4,315,000 | 電気使用料(5月使用なし)の減 △1,967千円 人件費の減 △1,535千円 物件費の減 △813千円 |
| 補助金収入 | 33,869,000 | 33,349,000 | 520,000 | |
| ア 苫小牧市 | 31,169,000 | 30,649,000 | 520,000 | |
| 体育協会補助 | 29,279,000 | 28,759,000 | 520,000 | |
| 運営費補助 | 23,161,000 | 22,641,000 | 520,000 | 苫小牧市補助金(人件費の増) |
| 事業費補助 | 3,677,000 | 3,677,000 | 0 | |
| 加盟団体補助 | 1,400,000 | 1,400,000 | 0 | |
| スポーツ少年団補助 | 1,041,000 | 1,041,000 | 0 | |
| 氷上スポーツ育成事業補助 | 1,890,000 | 1,890,000 | 0 | |
| スケートエンジョイスクール事業 | 1,241,000 | 1,241,000 | 0 | |
| 展示室整備事業 | 31,000 | 31,000 | 0 | |
| 広告フェンス取付事業 | 618,000 | 618,000 | 0 | |
| イ 北海道 | 2,700,000 | 2,700,000 | 0 | 北海道補助金(高齢者雇用 特定求職者雇用開発助成金) |
| 寄附金収入 | 1,483,000 | 1,483,000 | 0 | |
| ア 寄附金収入 | 1,483,000 | 1,483,000 | 0 | スポーツ事業資金造成協賛会他寄附金 |
| 登録料収入 | 1,469,000 | 1,469,000 | 0 | |
| ア スポーツ少年団登録料 | 1,469,000 | 1,469,000 | 0 | 少年団登録(役員・指導者・団員) |
| 加盟団体負担金収入 | 506,000 | 506,000 | 0 | |
| ア 加盟団体負担金収入 | 506,000 | 506,000 | 0 | 加盟団体負担金 |
| 雑収入 | 730,000 | 730,000 | 0 | |
| ア 受取利息収入 | 70,000 | 70,000 | 0 | 普通預金利息 |
| イ チケット販売・グッズ販売収入 | 660,000 | 660,000 | 0 | チケット売捌き手数料・王子グッズ販売収入 |
| 基本財産収入 | 0 | 0 | 0 | |
| ア 基本財産収入 | 0 | 0 | 0 | |
| 記念事業積立準備金繰入収入 | 0 | 0 | 0 | |
| ア 記念事業積立準備金 | 0 | 0 | 0 | |
| 特定預金取崩収入 | 558,000 | 591,000 | △ 33,000 | |
| ア 特定預金取崩収入 | 558,000 | 591,000 | △ 33,000 | 退職金支払いに係る繰入 (嘱託技術員3人退職) |
| 当期収入合計(A) | 268,512,000 | 282,524,000 | △ 14,012,000 | |
| 前期繰越収支差額 | 0 | 0 | 0 | |
| 収入合計(B) | 268,512,000 | 282,524,000 | △ 14,012,000 | |

| 科 目 | 予算額 | 前年度 予算額 | 増減額 | 摘 要 |
|--|--------------------|--------------------|---------------------|--|
| Ⅱ 支出の部 | | | | |
| 1. 公益目的事業 | 232,257,000 | 242,214,000 | △ 9,957,000 | |
| 公1-1 スポーツに関する大会、教室、講習会等開催事業 | 21,677,000 | 20,847,000 | 830,000 | |
| ア スポーツ大会開催事業 | 15,552,000 | 14,722,000 | 830,000 | マラソン大会経費増 (警備員単価の増・コーン購入費の増) |
| イ スポーツ教室・講習会開催事業 | 6,125,000 | 6,125,000 | 0 | 各種スポーツ教室 |
| 公1-2 スポーツ普及のための指導者養成及び、競技力向上等事業 | 2,944,000 | 2,944,000 | 0 | |
| ア 指導者養成等に関する事業 | 410,000 | 410,000 | 0 | |
| イ 競技力育成強化等に関する事業 | 2,534,000 | 2,534,000 | 0 | |
| 公1-3 スポーツ大会への参加奨励、スポーツ少年団の育成、功績者表彰事業 | 4,059,000 | 4,059,000 | 0 | |
| ア スポーツ大会参加奨励に関する事業 | 1,020,000 | 1,020,000 | 0 | 全道・全国大会参加助成金 |
| イ スポーツ少年団育成事業 | 2,450,000 | 2,450,000 | 0 | |
| ウ スポーツ功績者表彰に関する事業 | 589,000 | 589,000 | 0 | |
| 公1-4 スポーツ(スケート競技)振興のための各種教室の開催及び施設の管理運営事業 | 203,577,000 | 214,364,000 | △ 10,787,000 | |
| ア 白鳥アリーナ自主事業に関する事業 | 1,243,000 | 1,243,000 | 0 | |
| イ 沼ノ端スケートセンター自主事業に関する事業 | 533,000 | 533,000 | 0 | |
| ウ 施設の貸出に関する事業 | 201,801,000 | 212,588,000 | △ 10,787,000 | |
| 白鳥アリーナ管理運営事業 | 141,113,000 | 147,703,000 | △ 6,590,000 | 灯油価格の減 △3,603千円 新電力導入実績による減 △4,109千円 人件費等の増 1,122千円 |
| 沼ノ端スケートセンター管理運営事業 | 60,688,000 | 64,885,000 | △ 4,197,000 | 灯油価格の減 △560千円 新電力導入による減 △566千円 人件費等の減 △3,071千円 |
| 2. 収益事業 | 55,000 | 80,000 | △ 25,000 | |
| 物販等事業 | 55,000 | 80,000 | △ 25,000 | 法人事業税の減 |
| 3. その他の事業(相互扶助等事業) | 7,288,000 | 11,603,000 | △ 4,315,000 | |
| ナショナルトレーニングセンター(NTC)競技別強化拠点施設受託事業 | 7,288,000 | 11,603,000 | △ 4,315,000 | 電気使用料(5月使用なし)の減 △1,967千円 人件費の減 △1,535千円 物件費の減 △813千円 |
| 4. 管理費 | 27,216,000 | 26,910,000 | 306,000 | |
| ア 管理費 | 27,216,000 | 26,910,000 | 306,000 | |
| 人件費 | 22,870,000 | 22,362,000 | 508,000 | 人件費の増(給料・共済費) |
| 物件費 | 4,346,000 | 4,548,000 | △ 202,000 | 法人税の減 |
| 5. 固定資産取得支出 | 0 | 0 | 0 | |
| ア 固定資産取得支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 固定資産取得支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 6. 特定預金支出 | 838,000 | 826,000 | 12,000 | |
| ア 特定預金支出 | 838,000 | 826,000 | 12,000 | |
| 特定預金支出 | 838,000 | 826,000 | 12,000 | 退職金会計へ繰出(管理費職員4人分) |
| 7. 記念事業積立準備金 | 300,000 | 300,000 | 0 | |
| ア 記念事業積立準備金 | 300,000 | 300,000 | 0 | |
| 記念事業積立準備金 | 300,000 | 300,000 | 0 | 記念事業会計へ繰出 |
| 8. 退職金支出 | 558,000 | 591,000 | △ 33,000 | |
| ア 退職金支出 | 558,000 | 591,000 | △ 33,000 | |
| 退職金支出 | 558,000 | 591,000 | △ 33,000 | 退職金支出(嘱託技術員退職者3人) |
| 当期支出合計 (C) | 268,512,000 | 282,524,000 | △ 14,012,000 | |
| 当期収支差額 (A)-(C) | 0 | 0 | 0 | |
| 次期繰越収支差額(B)-(C) | 0 | 0 | 0 | |